

山 口 新 聞

平成 29 年 7 月 21 日 (金)

NO.258



農地・水・環境
守ろう
地域の手で



258

みんなで集落を守る

大藤谷保全会 (下松市)

上 会員の皆さん
下 菜の花の種ま
き作業



大藤谷地区は下松市北部の山間部に位置する18世帯の小さな集落で、地域のまとまりが良く、有志で施設の保全管理を行ってきた。しかし、ほ場整備事業の完了から約20年が経過し、水路、農道などの老朽化が進み、整備などに必要な管理費の増加が課題となっていた。

多面的機能交付金の試行期間の2006年度に1年間活動に取り組んだが、事務処理の不安により事業継続には至らなかった。その

後、事務処理が大幅に簡素化されたことを知り、16年に当保全会を立ち上げた。活動は全戸参加を基本とし、農道の草刈り、水路の泥上げと草刈り、施設の補修のほか、休耕田に菜の花の種をまく環境保全活動などに取り組んでいる。鳥獣被害も多く、地域で協力して行う防護柵の点検も重要な活動のひとつとなっている。

これからも地域で協力しあいながら、大藤谷地区の保全管理に取り組んでいきたい。

(会計、石田和弘)

金曜日掲載

【メモ】会長 清水守
▽会員 農業者14人▽設立 2016年8月11日
▽連絡先 下松市大藤谷238の7、石田和弘、
電話 088333・53・0
711